



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121  
 会長 立石 誠 幹事 赤羽弘之 会報委員長 矢島 勇 第2853回例会 2019.1.24 No.1513



インスピレーションになる

2018-19年度RIテーマ

BE THE INSPIRATION

**ソング** 君が代 奉仕の理想**四つのテスト** 藤澤洋二職業・社会奉仕副委員長**ビジター・ゲスト紹介**

(株)コエル 代表取締役 城取ゆりか様

**会長談話**

青年会議所・ライオンズクラブ・伊那商工会議所、昨日は菓子業界と新年会が続きましたが、無事終わりました。今朝は妻から休んで例会が終わったら出てきなさいと言われたので、これから会社に行きます。

3月10日にI.M.があるので大勢の参加をお願いします。2月14日には伊那弥生ヶ丘高校のキャリア教育があります、総務省からも見に来るようです。1年生が各クラスから10人選抜され地域活性化についてグループ発表するようです。ロータリーからも若手を代表して5名参加しますのでよろしくをお願いします。

**誕生祝** 立石 誠・小河 節郎**結婚記念日祝** 三沢清美・宮下光一・中川博司・都築透・竹腰哲夫・小松献臣**在籍祝** 熊谷勝昌(27)・藤澤秀敬(24)・宮下金俊(24)・竹腰哲夫(24)・平出吉範(12)・本田敏和(2)**幹事報告** 別紙をご覧ください。**理事会報告** 1. 2月行事予定の承認。2. 伊那ロータリー一顕彰者の承認。3. 退会者の承認。4. 宮下金俊会員の監査人承認。**委員会報告** ○2月号「友」の紹介 原 義美 副会長 横組みP8 職業奉仕とは何か

「心と原点」として天職を通して、人のためになるサービスを行う。自分の職業を生かして社会のために奉仕すること。

P10~15 「私の職業奉仕」と題して6地区RCの方々の活動内容が載っています。是非ご一読ください。

P18~21 「人と動物の優しい関係」の中で、小諸ロータリークラブの小諸市動物園との交流の記事。

P32 「地区大会略報」で第2600地区伊藤ガバナーの地区大会の様子が掲載されています。「築こう明日を」の大会テーマでホスト伊那RCが盛大に開催。

**縦組みP4~8 「日本でいちばん大切にしたい会社」** いい会社とは～ 内容が大変参考になる、じっくりご覧ください。P31 **ロータリーアットワーク** 伊那RCが県内最初のロータリーデーを開催しました。地元の中学校野球部員の協力でスポーツフェスティバルが行われ、クラブではかき氷500人分を提供し、大いに盛り上げた。**出席報告** 会員数57名 内出席免除18名 長欠2名 出席者30名 事前メーキャップ4名 出席率75.55% 前々回100%変更無し。**ニコニコボックス**

立石 誠・赤羽弘之 残り半年頑張ります。城取会員の奥様ようこそ。

塚越 寛 八重洲ブックセンターで、センター主催で私のフェアが行われています。

小林旬子 新年例会の二次会に当方の店子さんの店をご利用いただきありがとうございました。バイオレット共々今後とも宜しくお願ひ致します。

城取健太 本日の卓話よろしくお願ひします。妻も連れてきてしまいました。

小河節郎 亡母の葬儀の折には過分なる供花を賜り、誠にありがとうございました。母の最期を飾ってくださいましたご芳情に心より御礼申し上げます。

松下正博 年男です。

在籍祝 藤澤秀敬・竹腰哲夫・平出吉範

年末家族会ビンゴ当選 藤澤秀敬・三沢清美・波多江崇史

第60期役員・理事 都築 透

ラッキー賞 藤澤秀敬・藤澤洋二・都築 透・笠井敏郎・中山一郎・唐澤幸利・宮下 裕



### クラブフォーラム

#### 職業奉仕 藤澤洋二職業・社会奉仕副委員長



伊那弥生ヶ丘高校での課外授業の始まりは平成17年鶉飼会長年度から。今年で14回目になります。伊那RCで課外授業を始めた経緯について説明された。

### 会員卓話 城取健太会員

#### 演題 - 「三人の死から学んだこと」 -

まず自己紹介です。

城取健太といいます。旧姓は三澤といい婿養子で城取になりました。昭和48年伊那市西春近山本で生まれ45歳です。



学生時代は野球少年でした。大学三年生の時に実家のミサワ燃料を継ぐことを決意し、修行ということで松本市のサンリンというガス会社に入社し3年間修業して、その後実家のミサワ燃料に入って仕事をしました。そんな時に妻と出会い結婚し自分が婿養子に入りその後城取設計に入り現在に至ります。趣味はスポーツ観戦が好きで、野球観戦やラグビー観戦、春と夏には甲子園に行き高校野球を見るのが好きです。

三人の死をひとりずつ紹介します。まずは三澤功博といいまして私の祖父です。元伊那の市長で4期16年勤めました。74歳の時に現役引退して

89歳で亡くなりました、当時自分は24歳でした。葬儀当日は大雨でしたが多くの参列者の方が来てくれました。当日は親族として受付をしていましたが多くの方が声を掛けてくれました。「お前のじいちゃんはずごいぞ!!」「仲間やってもらって今日は夫婦でお別れを言いに来た。」馬の絵が入った手ぬぐいを持って来て見せてくれる人等々。それを見た私はじいちゃんカッコイイなあと思ひ、いろいろ考えさせられました。また多くの人から愛された市長でした。

それから5年後に父三澤富雄が亡くなりました。立石会長と同じ年ということをお聞きしました。伊那中央ロータリークラブや消防音楽隊などもしていました。そんな父が55歳で亡くなりました。病気と縁がなかったのですがある時お腹が痛いと言ひ病院に運ばれ検査を受け、結果は肝臓がんで余命2年程と宣告されました。入退院を繰り返しながら仕事もしていましたが病気には勝てず亡くなりました。

父親の葬儀は若い人の死もあって沢山来てくれましたが、印象に残っているのが、ガスのお客様が沢山来てくれました。その後、お礼もあって一軒一軒訪問したら沢山の人が父親のエピソードを話してくれました。困っているときに三澤さんは良くしてくれたという話をしてくれました。そんな話を聞く中で、父親はホントにお客さまを大切にしたいんだなと感じました。

三人目はその翌年でしたが義理の父親の城取義直が亡くなりました、城取設計の先代です。先代は自分にとって刺激的な人で沢山の事を教えてくれました。74歳の時に脳梗塞になり亡くなってしまいました。葬儀は無事終わったのですがそれからが大変でした、後継者がいなく3ヶ月ほど社長が決まりませんでした。そんな時に支えてくれ親身になってくれたのが、先代を取り囲む「二木会」という会でした。毎晩のように集まってくれてどうしたらいいか話し合い、最後は母親を説得してくれて母親が社長になりました。振り返ると、その方たちがいなければ今の城取設計はなかったかなと思ひます。

私は20代の僅か8年の間に大切な人を3人なくしました。この三人の死から「人から愛されること」「お客さまを大切にすること」「仲間を大切にすること」を学び、その教えを大切に、30代40代を生きてきました。

そしてこれからはロータリーの先輩方から多くのことを学び今後の人生に活かしていきたいと思ひます!!